



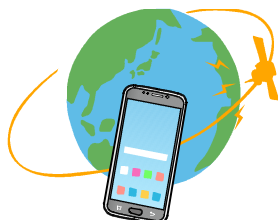
輝け！北っ子！

これからの時代に必要な力とは・・・ ～変化に対応する力（適応力）～

先日、ある方と話をしているうちに「これからの時代に必要な力」の話になりました。その方は「変化に対応する力では・・・」とお話になっていました。私も同感です。もちろん、そのほかにも大事にしなければならない、培っていかなければならない力はいろいろとあるのは承知していますが、「変化に対応する力」はとても大事な力の一つだと思うのです。

ある講演の話の思い出したので紹介します。

「社会に生き残っていくために必要なものは何だと思いますか。」
→観客「お金・資金力？」「時代の先読み？」「体力？」「強さ？」「ネットワーク／つながり？」
「ちょっと考えてみましょう。太古の昔、恐竜が生きていた時代がありました。ですが、今は人間の時代です。なぜ、恐竜から人間へと時代は変わったのでしょうか？」
「恐竜と人間、体が大きいのは一般的にどちらですか。」→観客「恐竜」
「恐竜と人間、まともに戦って強いのはどちらですか。」→観客「恐竜」
「恐竜と人間、今も生き残っているのはどちらですか。」→観客「人間」
「では・・・生き残るために必要なことは何なのでしょう。体の大きさですか？強さですか？」 →観客「・・・」
「社会に生き残るために必要な力は『変化に対応する力（適応力）』です。氷河期にも、象やライオンなど体の大きい生物や自分より強い生物との共存にも適応した人間と氷河期に適応できずに絶滅した恐竜の違い。それこそが「変化に対応する力（適応力）」です。



講演ではこんな話もありました。ICT化が進み、スマートフォンが日常と切り離せなくなっている現代は、スマートフォン登場の約20年前と比べると情報量が30倍以上になっているという話もあります。言い換えれば、30倍以上のスピードで社会が変わっているのと同じと言うのです。その場に留まること、変化しないことは、時代に遅れること以外の何物でもないというのです。

ここからは私自身の反省です。これまでの方法にとらわれていたり、「●●すべき」という自分の経験から生まれた個人的価値観を判断基準にしていたりしてきたところはなかったのかと考えています。もちろん、どんなに社会が変わろうと変えてはいけないものもあるのは分かるのですが、このままでは時代に完全に置いていかれることは明白では・・・。

「レッツ、チャレンジ、！！」「レッツ、チェンジ！！」+αの心で前向きに、少しずつ取り組んでいきたいと思えます。

台風接近に伴う対応 本当にお世話になりました

昨日の台風接近に伴う登校時刻の変更には、本当にありがとうございました。保護者の皆さんにおいては、お仕事があったり、ご予約がある中での対応になったことと思いますが、御協力いただきましたこと深く感謝申し上げます。保護者の皆さんの、子どもへの愛情をあらためて感じています。

登下校時の車での送迎について「再確認」させていただきます。子どもたちの安全確保の観点から御協力をお願いします。

○ 子どもの登下校の時間帯の送迎は、「男女共生センター駐車場」での乗降に御協力ください。

※ 児童のけが・具合の悪い場合の送迎、急ぎの対応が必要等な場合は「学校前駐車場」を利用してください。

※ 近隣の商業施設等への駐車はご遠慮ください。

送迎に来られるおじいさん、おばあさん等へもご連絡をお願いします。

